さいたま市国際交流センター発

IEC News

Saitama City International Exchange Center

No.20
2017 Jun.

CONTENTS

1 イベントレポート
2 コラム
3 イベントスケジュール

国際交流センター 特別企画

ミヤック 魅惑のアコーディオン ～早春の世界をめぐる～

3月4日(土)、市民活動サポートセンターとの連携事業として、さいたま市在住で、日本はもちろん世界各地の演奏会で活躍中のアコーディオン奏者Miyackさんによるライブを開催しました。

当日は会場に用意した40席が開演30分前には満員となり、大勢の立見が出るなどの盛況ぶりで、Miyackさんが奏でるアコーディオンの美しい調べに酔いしれた聴衆からは、一曲ごとに盛大な拍手が沸き起こり、アンコールの声が鳴りやまないイベントとなりました。

笑顔が魅力的なMiyackさんは、東京やさいたまを中心に幅広い演奏活動をしています。アコーディオン演奏を始めたきっかけは、「ピアノ演奏旅行中、パリ地下鉄の中で奏でるアコーディオンの音色との運命的な出会い」と、感慨を込めて語っていただきました。オーケストラとの共演やヴァイオリンとのユニットで、長崎平和特派員として国内外でコンサートを行うほか、国際ボランティア活動にも力を入れるなど、精力的に活動されています。

手拍子が鳴りやまない会場

国際友好フェア2017

笑顔で国際交流・心おどる世界体験

5月3日・4日、市民の森・見沼グリーンセンターで「国際友好フェア2017」が開催されました。両日とも天候に恵まれ、約6万5千人の来場者で賑わいました。会場では、あちこちで笑顔の国際交流が見られ、世界のグルメ・民芸品の販売がされたり、ステージでは華麗なパフォーマンスが披露されたりするなど、今年も大盛況のうちに終了しました。

外国人ボランティア大活躍!

インド人大学生のアトレーさん、フィンランドからの留学生エリックさん他多くの外国人が、ボランティアスタッフとして国際交流の懸け橋として活躍しました。

アトレー・シュレヤスさん

IECのイベントで司会を務めるのは3回目のアトレーさん。

「司会をさせていただき、人前で日本語を話すことに自信が持てるようになりました。良い経験をさせていただき、ありがとうございます」と感謝の言葉をいただきました。

エリック・ミカエル・ジャコビーさん

ジブリ映画がきっかけで日本語に興味を持ったエリックさんは、さいたま市内でホームステイをしています。ホストファミリーの影響でボランティアは既に数回経験済み。母国フィンランドの国旗をフェイスペイントし、子供たちから大人気でした。

会場で見かけた素敵なファミリー

笑顔があふれる素敵なご家族にお話を伺いました。来日して15年になるラトビア出身の奥様は、国際友好フェアを毎年楽しみにされているとの事。「色々な国のパフォーマンスを観たり、世界中のグルメが堪能できるので、子供たちも大好きです」と嬉しいお言葉をいただきました。

子供たちのお気に入りは、ケバブとピロシキ。

木陰にシートを広げて、ピクニック気分で世界を感じることができる、国際友好フェアを今年も楽しまれているご様子でした。

ボランティア養成講座

ボランティア養成事業 観光

テーマ 外国人観光客への「おもてなし」を学ぶ!

2017年「世界盆栽大会inさいたま」や2020年「東京オリンピック・パラリンピック」に向け、市民ボランティアが、外国人観光客への多言語でのインフォメーション活動、観光案内などのおもてなしを実践的に学べる場として、ボランティア養成講座（観光）第3回【体験ツアー編】が3月11日（土）、大宮盆栽美術館で実施されました。

同美術館の学芸員により、盆栽について「幹や枝の一部が白く枯れていても、そのままの形を残している状態の枝を“ジン（神）”、幹の部分を“シャリ（舎利）”と呼ぶこと、そのように生と死が共存していることが盆栽の魅力の内の一つであること」などが説明され、盆栽の奥深さを学びました。

最後に、参加者は6つのグループに分かれて第1･2回※や今日学んだこと、今後の観光ボランティア活動への活かし方や学ぶべき課題について話し合い、グループ毎にまとめと発表をすることで、各自のスキルと興味を高めることができました。

H28年度のボランティア養成講座は、第1･2回目は座学、3回目は体験型の講座で、受講者からは「学習と実践が一体化した有意義な講座でした」との声がたくさん聞かれました。

参考※第1回入門講座;ボランティアガイドの役割や基礎的な知識・心得等の講義、第2回基礎編講座;ボランティアガイドのホスピタリティ等の講義

はじめましての会

さいたま市民と来日したばかりの海外留学生の交流の場として好評の「はじめましての会」が、4月15日（土）に浦和コミュニティセンターで開催されました。

最初の、ゲームで遊ぼう“めざせ!ぴったり1kg!”で緊張ムードも一気にほぐれ、あちこちに談笑の輪ができ華やかなムードに包まれ、特別参加の埼玉大学留学生グループ“タムタみ（可愛い）“による素敵な演奏と歌声で、更に盛り上がりを見せ、気持ちが一つになったように感じられました。

“字を書こう”コーナーでは、初めて筆を持ち四苦八苦しながらも楽しむ人たちに溢れ、日本の懐かしい遊び“けん玉･ダルマ落とし”に興じる人たちからは、楽しい笑い声が絶えず、予定された時間は瞬く間に過ぎていきました。

参加者からは「とても楽しい」「次も必ず参加します」などの声がたくさん聞かれ、今回も大好評の“はじめましての会”でした。

「ミニ講座」

ドイツ～ラインラントハイライトとライン川に纏わる神話～

3月29日（水）ぷらっとサロンで「我が故郷、ドイツ、ラインラント」のミニ講座が英語で行われました。

講師はケルンとボンに近いラインラント地方出身で、日本に来て25年になる、さいたま市在住のアンドレアス・レフェルホルツさん。

会場は60名近くの聴講者が集まる大盛況で、関心の高さがうかがえました。

まず、世界各地で長くドイツ語の学習に携わって来た話があり、アメリカのメディアによる“ドイツの魅力”の動画を活用して、観光名所の紹介がありました。

その中にはブランデンブルク門、おなじみのノイシュヴァンシュタイン城、速度無制限の高速道路アウトバーンやケルンの大聖堂など多数ある中でも、ライン川沿いのロマンチック街道が素晴らしい見どころであるとの講師のお話がありました。

ご自身の故郷の近くを流れるライン川クルーズのコースや、ライン川沿いのブドウ畑から生産される良質のワインが楽しめること、クリーンで廉価な宿泊施設のホステルを利用し観光ができることもドイツ観光の魅力と語られました。ドイツはビールが名物と思われがちですが、今ではワインでも有名だそうです。

最後の質問コーナーでは、受講者からドイツの郷土料理・宗教・国旗の由来などの質問がたくさん出るなか、とても丁寧に答えられていたことが印象的でした。特に4月、5月に限定して楽しめるホワイトアスパラの話題に場内が盛り上がりました。

“続編を望む”声がたくさん聞かれる講座でした。

大好き！

さいたま

今回はドイツから日本にいらした、
ネーレ・フォゲルさんにお話を伺いました。

幼い頃に日本のアニメを見て影響を受けたという、ネーレ・フォゲルさん。

素晴らしい作品を作っている国の事をもっと知りたくなり、ドイツからの交換留学生として来日し、現在はさいたま市内の高校で学んでいます。

実際に日本に来て、人々が挨拶する時にお辞儀をする姿や、高校での制服、校則の厳しさ、体育の授業のマラソンなどにはビックリ。ドイツとの違いを実感したそうです。

食べ物は、お刺身は苦手だけどお寿司と天ぷらは好きで、とんかつが大好物だそうです。

伝統的な物が好きと語り、夏は浴衣を体験し、ひな祭りではお人形が可愛かったことから、本格的な着物も着てみたいとチャレンジ精神も旺盛です。

得意な科目は英語と美術で、特に人物を書く事が好きで、モデルはクラスのお友達。仕上げた作品をプレゼントすると、とても喜んでくれるので嬉しいとニッコリ。

芸術家の面とは一転し、ネーレさんはバレーボール部にて活躍中。部員の皆と仲良く練習する時間は楽しいと語ります。

大変努力家で、日本語は独自に勉強し更に向上させたいと、IECの「にほんごのへや」に毎週通っています。ボランティアスタッフと一緒に考えたという自身の名前「音玲（ネーレ）」という、素敵な漢字も披露してくれました。

作品の一例

留学中は何軒かのお家にお世話になるそうで、あるお宅に滞在したばかりの時、駅からの帰り道が複雑で迷ってしまい困って電話をすると、心配したお母さんが車で迎えに来てくれてホッとした事、また今のお宅では、ホームシックになるとお母さんとお姉さんが意思疎通し易い英語で接してくれるという、温かなホストファミリーとのふれあいエピソードを教えてくれました。

「さいたま市は色々なお店がある大きな街で、とても楽しく大好きになりました。留学経験を活かして、将来は異国でドイツ語の先生になりたいです。」と、凛とした表情で語ってくれました。

IEC イベントスケジュール

2017 JUL. ▶▶▶ 2017 SEP.

姉妹友好都市交流

さいたま市海外姉妹・友好都市スポーツ少年団受入

●メキシコ・トルーカ市（サッカー）
7月19日（水）～7月27日（木）

●アメリカ・リッチモンド市（野球）
8月4日（金）～8月12日（土）

※上記日程は予定です。

メキシコ・トルーカ市とアメリカ・リッチモンド市の二つの姉妹都市との交流事業として続けられている「スポーツ少年団受入・派遣」。

今年はそれぞれの都市からの少年団がさいたま市を訪問する番です。

トルーカ市からは少年サッカーチームが、リッチモンド市からは少年野球チームが、それぞれ日本のチームとの交流試合やホームステイ体験をします。皆さまも応援してください!

H27年度
受入の様子
（リッチモンド）

次世代育成セミナー開催のお知らせ

若い外国人、日本人が“さいたま”で楽しくふれあい（国際交流）をするために、高校生から大学生の皆さんを中心に、企画から運営までをしていただきます。

詳しくはIECのHP、チラシにてご確認ください。
（詳細後日掲載予定）

H27年度の様子

ミニ講座

ミニ講座「アゼルバイジャン」
親日国で寛容なアゼルバイジャン、歴史・人・文化
～アゼルバイジャンについて勉強しましょう～

●7月29日（土）13:00～15:00

講師:アリベイ・マムマドフ氏

※8月のミニ講座は調整中です

ミニ講座「チベット」（予定）

●9月16日（土）13:00～15:00

講師:Lodi Gyatso氏

上記いずれも

●場所:浦和コムナーレ9階ぷらっとサロン
●定員:50名（先着順）
●参加費:無料
●申込方法:次の情報をお知らせください。
①名前　②電話番号　③住所（市・区のみ）

日本語支援

にほんごのへや
〈外国人のための無料日本語教室〉

●毎週金曜日（第5週はお休み）

【浦和コース】

●場所:IEC多目的室、ぷらっとサロン
●参加費:無料
●申込方法:事前申込不要

10:00-12:00　浦和昼コース（保育付き）
18:00-20:00　浦和子どもコース
18:00-20:00　浦和夜コース

※夏期子どもコース（全5日）14:00～15:30
8月21日（月）、8月22日（火）、8月23日（水）、
8月24日（木）、8月25日（金）

【大宮コース】

●場所:大宮区役所　南館302
●参加費:無料
●申込方法:事前申込不要

10:00-12:00　大宮昼コース（保育付き）

簡易生活相談
（外国人向け）

こんなときどうしたらいいの？
困ったこと、わからないこと、どんなことでもお気軽にどうぞ！ ボランティアスタッフが対応します。

月～木、
10:00～17:00
（受付は
16:30まで）

最新のイベントは IEC の HP で！

http://www.stib.jp/kokusai

おしゃべりサロンスケジュール

外国語でおしゃべりを楽しむ会です♪

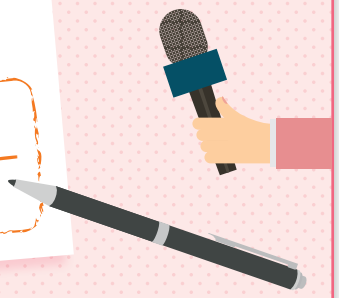
英　語	13:30～15:00	7/ 8(土) 7/22(土)	8/26(土)	9/ 9(土) 9/30(土)	10/14(土) 10/28(土)
中国語	14:00～15:30	7/ 4(火)	8/ 1(火)	9/ 5(火)	10/ 3(火)
	10:30～12:00	7/20(木) 7/22(土)	8/17(木) 8/26(土)	9/21 (木)	10/19(木) 10/28(土)
韓国語	13:30～15:00	7/13(木) 7/27(木)	8/10(木) 8/24(木)	9/14(木) 9/28(木)	10/12(木) 10/26(木)
スペイン語	10:30～12:00	7/ 4(火) 7/19(水)	8/ 1(火) 8/16(水)	9/ 5(火) 9/20(水)	10/ 3(火) 10/18(水)
	15:30～17:00	7/29(土)	8/26(土)	9/30(土)	10/28(土)
ロシア語	15:30～17:00	7/ 1(土) 7/15(土)	8/ 5(土) 8/19(土)	9/ 2(土) 9/16(土)	10/ 7(土) 10/21(土)
日本語	13:00～15:00	7/19(水)	休み	9/20(水)	10/18(水)

IEC News 人気コラム 大好き！さいたま の

取材にご協力いただける、さいたま市在住・在学・在勤の外国人の方を募集しています。

自薦・他薦は問いません。

お問い合わせは国際交流センター事務局まで



ボランティア登録制度

国際交流・協力事業のお手伝いをしていただけるボランティアを随時募集しています。

- **ホストファミリー**
  外国人ゲストをご自宅に招き、日本の生活や文化を紹介して頂きます。
- **イベントボランティア**
  各種交流イベントの準備・運営など国際交流・支援に関する様ざまな分野での活動です。
- **通訳・翻訳ボランティア**
  日本語が不自由な外国人のため、各言語での通訳・翻訳をお願いします。
- **ユース国際ボランティア**
  対象：国際交流に興味のある中学生、高校生、大学生。

各ボランティアとも、公的団体からの依頼または国際交流センター主催の事業での活動となります。

※IEC Newsに関するご意見・ご感想をお寄せください。
今後の参考にいたします。　（編集スタッフ一同）

にほんごのへやより

世界のともだち

Rachael Leigh LUEDTKE（レイチェル）さんと、Jana OGLE（ジャーナ）さんは、共に交換留学でアメリカから来日しています。日本に来て驚いたことは、レイチェルさんは、日本人は暑くても長袖を着ていること、ジャーナさんは街中や道路にゴミ箱がないことだそうです。文化の違いに戸惑いながらも、日本語の勉強に熱心に取り組み、大好きなアニメにはまっている高校生です。

レイチェルさん（写真左）とジャーナさん（写真右）

welcome to Saitama

公益社団法人 さいたま観光国際協会
国際交流センター
Saitama Tourism and International Relations Bureau（STIB）
International Exchange Center（IEC）

〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1 コムナーレ9F（JR浦和駅東口 浦和パルコ上）
TEL 048-813-8500　FAX 048-887-1505
E-mail iec@stib.jp　URL http://www.stib.jp/kokusai